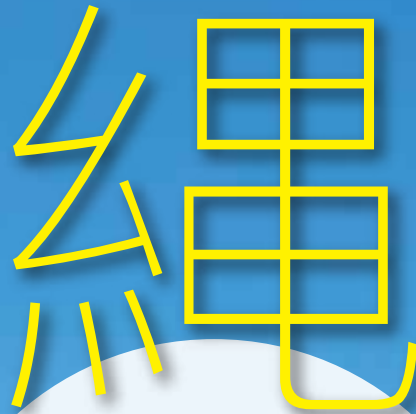




経済再生

～観光産業の変革と創造～



全国
商工会議所
観光振興大会
2021

in おきなわ那覇



在りし日の首里城正殿

我々は首里城復興を応援しています!!

2021年 12月6日(月)～7日(火)

完全オンライン開催

主催/日本商工会議所・那覇商工会議所 共催/沖縄県商工会議所連合会

経済再生

～観光産業の変革と創造～

新型コロナウイルス感染症のパンデミックは人々の生活を一変させ、経済に破壊的なダメージを与えた。ここから経済を回復させ、成長を目指すとき、観光産業が大きな役割を果たさなければならない。

観光産業は宿泊業、運輸業、旅行業をはじめ飲食、農林水産、伝統産業など極めて多岐にわたる分野が関わるすそ野の広い産業であり、その活性化は地域の経済発展に直結する。

観光産業を中核に据えた経済発展を考えると、観光客数の早期回復に加えて観光の高付加価値化を図る必要がある。新しい生活様式に対応した現地の受け入れ体制を整備し、観光資源を開発し、磨き上げ、発信していく努力が必要である。

また、レスポンスブル・ツーリズム(責任ある観光)や観光危機管理などの地域観光のあり方について議論を深め、持続可能な観光地づくりを推進していくことが重要であり、官民連携して取り組むことが求められている。

本大会では復帰50周年を迎える観光の島々・沖縄で、観光産業の変革と創造について考え、複合的かつ多岐にわたる課題の解決に向けて、地域経済再生の取り組みを学べる大会とする。

CONTENTS

分科会	P2
全体会議	P3
オンラインツアー	P4
大会のご案内	P5
お申込み手続きのご案内	
変更・取消のご案内	
お申込・お問合せ先	

2021
12/6^月



分科会 15:30～17:00

7^火
日



全体会議 9:00～12:30

オンラインツアー 13:30～14:30 **2コース選択制**

- 7^火日 ● 専門ガイドと巡る首里城の歴史を旅するオンラインツアー
- 7^火日 ● 新！世界自然遺産 ヤンバルの魅力にせまるオンラインツアー

本大会は招致決定以降、皆様を沖縄の地にお迎えし、沖縄ならではの歴史・文化を堪能していただけるよう準備を進めてまいりました。しかしながら新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、皆様の安心・安全を第一に考え、断腸の思いではございますが完全オンラインで開催する運びとなりました。

オンライン開催においてもコロナ後を見据えた新しい観光のあり方を考え、共有する場とし、従来大会同様の実りある大会にすべく努めてまいりますので、大会関係者一同、多くの方のご参加を心よりお待ちしております。

分科会

分科会全体テーマ

地方観光の底力

～危機を乗り越え、新たな観光のステージへ～

コロナ禍を経験した観光産業の変化を踏まえながら、「変えていくもの」と「変わらないもの」を具体的な事例を交えながら議論を深めます。
リアルタイムでは、参加できる分科会は1つになりますが、後日、他の分科会もアーカイブ配信でご視聴いただけます。

日時

2021年12月6日

15:30～17:00

分科会 1

想定外に備えよ！ ～危機に立ち向かう観光経営～

未曾有の災禍を経た教訓から、耐力のある柔軟な観光産業の在り方について、観光危機管理の観点から議論を深める。

ファシリテーター



高松 正人氏
観光レジリエンス研究所 代表/
東洋大学国際観光学部 客員教授

1982年株式会社日本交通公社入社後、ツーリズム・マーケティング研究所代表取締役社長、JTB総合研究所常務取締役観光危機管理研究室長を経て、2020年より現職。WTTC、UNWTO等国際機関の専門委員として活躍する一方、日本における観光危機管理の草分け、第一人者として、沖縄県をはじめとする国内外の観光危機管理や観光復興関係業務に数多く関わる。国連防災機関(UNDRR)傘下の民間ネットワークARISEの日本代表、観光庁の新型コロナウイルス感染予防対策アドバイザー等を務める。

パネリスト



翁長 由佳氏
(株)サンダーバード 代表取締役

沖縄県那覇市出身。玉川学園大学文学部外国語学科卒業。卒業後、26年間(一財)沖縄観光コンベンションビューロー(OCVB)にて、MICE、国内プロモーション、企画・施設事業部などの部署に従事。2019年3月、OCVBを退職。同6月に県内初の観光危機管理に特化した「株式会社サンダーバード」を立ち上げ、観光関連事業者を対象にコンサルティング業をスタート。「安全・安心」で選ばれる観光危機に強い沖縄観光の確立を目指し取り組んでいる。



上野 裕吉氏
(一社)富士五湖観光連盟 専務理事

富士急株式会社に入社後、広報、宣伝、営業、観光等の業務を担当し、2006年から現職。富士山の山梨県側にある5市町村エリア(富士山・富士五湖地域)の連携による観光振興業務を担当。富士五湖地域へのインバウンド誘致、Wi-Fi環境の整備など推進。地元の富士吉田商工会議所と連携した取り組みも推進。また同連盟が事務局を担当する日本富士山協会の事務局長として静岡県側も含めた富士山全体の観光振興も担当。

分科会 2

新たな成長戦略を描け！ ～これからの観光戦略～

時代の流れを捉え、国内外観光客のニーズに
応えられる新たな観光成長戦略と
環境経営について考える。

ファシリテーター



久保田 穰氏
公益社団法人
日本観光振興協会
理事長

東京大学経済学部卒業後、1979年日本国有鉄道入社。
1987年にJR東日本に移行し、千葉支社総務部長、本社人事部担当課長、事業創造本部部長、ジェイアール東日本企画常務取締役を歴任。2009年執行役員長野支社長に就任後、信州DCにおいて、長野県の観光による地域活性化を推進する。2011年より(株)ジェイティービー常務取締役に就任、地域交流ビジネスを担当、2016年6月より副理事長、2020年6月より現職。日本酒蔵ツーリズム協議会副会長、長野県観光振興審議会会長、(一社)日本ジビエ振興協会副理事長他。

パネリスト



山北 栄二郎氏
(株)JTB 代表取締役 社長執行役員

1963年生まれ、福岡県出身。1987年、早稲田大学卒業後、日本交通公社(現JTB)に入社。本社経営企画室等を経て、旅行事業本部グローバル戦略担当部長、JTB欧州代表、常務執行役員などを歴任。ツムラーレ・コーポレーション社長、トラベルアラザ・ヨーロッパ社長、クオニイ・トラベル・インベストメント会長などデンマーク、オランダ、スイスのグループ会社で経営のトップを務め、JTBの海外戦略推進に携わる。2020年6月より現職。



下地 芳郎氏
(一財)沖縄観光コンベンションビューロー 会長/
琉球大学国際地域創造学部 客員教授

1957年生まれ。沖縄県出身。明治大学卒業後、沖縄県庁に入庁。建設省(現国土交通省道路局)やカナダトロント大学への派遣後、1995年に沖縄県香港事務所長に就任。2011年には沖縄県文化観光スポーツ部観光政策統括監に就任し、2013年に県庁を退職。同年に琉球大学観光産業科学部観光科学科教授、学長補佐に就任し、2016年に同大学観光産業科学部部長及び大学院観光科学研究科長に就任。2019年6月より現職。

分科会 3

観光資源の魅力を極めろ！ ～地域の魅力「彩」発見～

新型コロナウイルス感染症は、観光業だけでなく、長い歴史を持つ地域の伝統文化の存続やスポーツツーリズムなど様々な分野にも大きな影響を及ぼした。本分科会では、伝統文化、スポーツ、自然の各分野から、地域の魅力を活かした特色ある「まち」づくりについて考える。

パネリスト



小渡 晋治氏
(株)okicom 取締役常務/
(一社)琉球びんがた普及伝承コンソーシアム 事務局長

1982年生まれ。大学を卒業後、米系投資銀行で資金調達業務に従事。2016年にシンガポールでMBAを取得後、事業承継の為、沖縄へ帰郷。2017年より父が創業したIT企業okicomの経営陣として主に新規事業企画を推進。2019年に知財活用を軸に、伝統工芸を支援する組織である(一社)琉球びんがた普及伝承コンソーシアムを設立。2021年には循環経済型のかりゆしウェアアレンジサービスであるBAGASSE UPCYCLEを創業。地元地域資源に着目し、それらをアップデートする事業展開を進める。

ファシリテーター



越智 正樹氏
国立大学法人琉球大学
国際地域創造学部
観光地域デザインプログラム長・教授

京都大学博士(農学)。専門は観光社会学・地域社会学・農村社会学。2011年より現職。沖縄総合事務局事業「アドベンチャーツーリズムガイド育成協議会」委員長や、同「地域の観光資源を活用したプロモーション事業」外部有識者、沖縄県グリーンツーリズム・ネットワーク幹事、八重山ビジターズビューロー有識者委員、県事業「新・首里社構想検討部会」委員など、沖縄県の観光・地域振興に関わる様々な事業に参画して来ている。

分科会 4

DXをフル活用せよ！ ～待ったなしの『観光DX』～

観光産業の変革、国際競争力向上に向け観光DXは喫緊の課題である。本分科会では、観光産業におけるDXの意義と、生産性の向上や消費行動の変化に対応したビジネスモデルの創出、観光需要停滞下での収益低下要因の緩和など期待される効果に対する理解を深め、観光産業全体のDXについて考える。

パネリスト



東 良和氏
沖縄ツーリスト(株) 代表取締役会長

1983年早稲田大学卒業後、日本航空株式会社勤務を経て米コーネル大学ホテルスクール大学院に留学(ホスピタリティ経営学修士)。90年に沖縄ツーリスト株式会社入社、2004年に代表取締役社長就任、2014年から現職。沖縄県教育委員会委員(2006～2009年)、日本ユネスコ国内委員会委員(2013年～2015年)。現在は、観光庁 VISIT JAPAN 大使、一般社団法人日本旅行業協会理事、沖縄経済同友会副代表幹事、一般社団法人アレルギー対応沖縄サポートデスク代表理事等を務める。

ファシリテーター



永井 義人氏
(一財)沖縄ITイノベーション
戦略センター(ISCO)
専務理事

1963年生。東北大学工学部卒業後、リクルート社、ソニーDNA社にて事業戦略、新規事業開発を担当。
元・横浜国立大学 客員教授(産学連携推進本部)2009年より沖縄に移住。ITベンチャーの沖縄誘致、技術開発支援、アジア進出支援を行う。
2018年7月、沖縄県と県内外のメジャー企業が設立した財団、ISCO(イスコ)の初代専務理事に民間公募を経て就任。
DXによる沖縄型産業振興モデル・ResorTech(リゾテック)を全力推進中。

パネリスト



國吉 博樹氏
沖縄セルラー電話(株) 取締役 営業本部長

1963年那覇市生まれ
1992年沖縄セルラー電話入社。2013年 営業企画部長 兼 ビジネス開発部長に就き、社内ベンチャーとして「植物工場」や、観光情報サイト「沖縄CLIP」・ECサイト「沖縄CLIPマルシェ」の新規事業を立ち上げておられます。ICTを活用することで観光や農業の課題解決を図り、沖縄の新たな産業創出に貢献したい！

全体会議

日時

2021年12月7日(火)

9:00~12:30

- 開会式
開会挨拶 日本商工会議所 会頭 三村 明夫
歓迎挨拶 那覇商工会議所 会頭 石嶺 伝一郎
来賓挨拶 沖縄県 知事 玉城 デニー
那覇市 市長 城間 幹子
- 商工会議所における観光振興の取組について
日本商工会議所 観光委員会 共同委員長 篠辺 修
- 2021年度全国商工会議所きらり輝き観光振興大賞表彰式
- 大賞受賞商工会議所事例発表
- 基調講演・パネルディスカッション
「新・観光産業～地域の総合産業としての観光のあり方～」
- おきなわ那覇アピール採択
日本商工会議所 観光・インバウンド専門委員会 共同委員長 酒井 公夫
- 次回開催地挨拶 松山商工会議所
- 閉会式
閉会挨拶 日本商工会議所 観光委員会 委員長 谷川 浩道

新・観光産業

～地域の総合産業としての観光のあり方～

基調講演

地域経済再生の鍵は観光産業が担っている。人の流れが再開した時に経済復興の受け皿と成り得る観光産業のあり方について改めて考える。

講演者



撮影者/青木 優佳氏

藻谷 浩介氏

(株)日本総合研究所 主席研究員 / (株)日本政策投資銀行 地域企画部 特任顧問 / 特定非営利活動法人 ComPus地域経営支援ネットワーク 理事長

山口県生まれの57歳(2021年12月7日現在)。
平成合併前の全3,200市町村、海外114ヶ国を自費で訪問し、地域特性を多面的に把握。地域振興、人口成熟問題、観光振興などに関し研究・著作・講演を行う。2012年より現職。著書に「デフレの正体」、「里山資本主義」(共にKADOKAWA)、「世界まちかど地政学Next」(文藝春秋)など。近著(共著)には「進化する里山資本主義」(Japan Times)、「東京脱出論」(ブックマン社)などがある。

パネルディスカッション

基調講演とリンクし同タイトルで開催。
パネリストを交えそれぞれの立場から「観光」のこれからのについて議論を深める。

ファシリテーター



下地 芳郎氏

(一財)沖縄観光コンベンションビューロー 会長 / 琉球大学国際地域創造学部 客員教授

パネリスト



撮影者/青木 優佳氏

藻谷 浩介氏

(株)日本総合研究所 主席研究員 / (株)日本政策投資銀行 地域企画部 特任顧問 / 特定非営利活動法人 ComPus地域経営支援ネットワーク 理事長



山北 栄二郎氏

(株)JTБ 代表取締役 社長執行役員

オンラインツアー

2コース選択制

日時
2021年12月7日(火)
13:30~14:30

A 専門ガイドと巡る 首里城の歴史を旅するオンラインツアー

沖縄の代表的シンボルである首里城の正殿が、2019年10月31日火災により焼失してしまいましたが、今もなお世界遺産と言われる理由を、残存する守礼門や歓会門、遺構などを散策することで、沖縄の歴史に触れることができるコースです。

学び・視聴
ポイント

- 琉球王国の歴史について世替わりとともにご案内いたします
- 首里城再建への取組と技術承継の課題について
- 2,000円札に描かれている守礼門とは！？～九州沖縄サミットとのかかわり～
- 日本遺産にも登録されている首里城のストーリーについて
- 琉球の歴史に精通する学芸員及び専門家との掛け合いをお楽しみ下さい

受付時間 13:15~13:30 オンラインツアー 13:30~14:30

1 守礼門
首里城外の楼門のひとつで、扁額に掲げられた「守禮之邦」とは「琉球は礼節を重んずる国である」ことを意味しています。沖縄戦で破壊されましたが、1958年(昭和33)に復元されました。

4 首里城正殿
荘厳な城門をいくつも通ると現れる首里城正殿は、琉球王国最大の建造物でした。2019年10月の火災後から復興に向けて始動しており、正殿復元は2026年完成を目指しています。

2 世界遺産 園比屋武御嶽石門
国家の安全と繁栄を祈願した石門として知られており、聖地巡礼の際にも参拝していたと言われていました。木の扉以外は琉球石灰岩で作られており、王家の拝所として使用されていました。

5 大龍柱
首里城の建築は、中国の宮廷建築と日本の建築様式を基本にしながら琉球独特の意匠にまとめられています。正面の石階段の両脇に龍の彫刻があり、これを「大龍柱」と言います。龍は国王の象徴であり、たくさんの龍が首里城には棲んでいました。

3 歓会門
首里城の城郭内へ入る第一の正門で、「歓会」とは歓迎をするという意味になります。首里城へは中国皇帝の使者「冊封使(さっぽうし)」が招かれたが、こうした人々を歓迎するという意味でこの名が付けられました。

6 世界遺産 首里城正殿遺構
世界文化遺産に登録され、国指定史跡でもある首里城跡を象徴する重要な文化財となっています。火災後、焼け落ちた正殿の部材や灰等を撤去し、遺構を保護するために土で埋め戻し、屋根をつけて公開しています。

※画像はイメージです ※訪問先が変更になる場合もございます。

B 新！世界自然遺産 ヤンバルの魅力にせまるオンラインツアー

2021年7月に世界自然遺産に登録された沖縄島北部。日本国内で唯一、亜熱帯海洋性気候に属した沖縄の自然を楽しむ「やんばる」の旅に出かけましょう。

学び・視聴
ポイント

- 世界自然遺産登録されたばかりの奄美大島、徳之島、沖縄北部及び西表島の魅力をまとめて体験できます
- 今はやりのパワースポット「大石林山」の秘密に迫ります
- 生きたヤンバルクイナを100%見ることができます
- ヤンバルが抱える3つ課題(ロードキル、オーバーツーリズム、環境保護)について
- 自然の歴史や現象、仕組みについての専門的な知識をエコツアーガイドにより分かりやすく解説します

受付時間 13:15~13:30 オンラインツアー 13:30~14:30

1 辺戸岬
沖縄本島最北端に位置し、天候がよければ海に向かって左手に伊是名島(いぜんじま)と伊平屋島(いへやじま)、北には鹿児島県の与論島や沖永良部島を眺望できます。

4 ヤンバルの山々
亜熱帯照葉樹林の森は世界的にも数少なく、やんばる特有の生態系の基盤となっています。そしてやんばるの森には多くの希少な動植物が生息・生育しており「奇跡の森」と呼ばれています。

2 茅打ちバンタ
バンタとは沖縄の言葉で崖という意味で高さが約80mもある断崖絶壁となっています。名前の由来は、束ねた茅を崖から投げ込むと、風に打たれてバラバラになることからこの名がついたそうです。

5 奄美大島、徳之島、西表島
IUCN(国際自然保護連合)のレッドリストの絶滅危惧種95種を含む陸生動物の生息・生育地であり、その地史を反映し遺存固有種と新固有種の多様な事例がみられ、生物多様性の生息域内保全にとって極めて重要な地域となっています。

3 大石林山
2億5千万年という悠々の時が生んだ、壮大な巨石や奇岩、展望台からは遠く東シナ海の景色を見ることができます。この場所は島建の神「アマミキヨ」が降り立ち、沖縄最初の聖地「安須社」を創ったといわれています。

6 ヤンバルクイナ生態展示学習施設(くいなの森)
ヤンバルクイナの生態や環境の状態がわかる資料ブースや、施設内に実際に生息する環境を再現した観察ブースがあります。観測ブースでは、実際では目にすることさえ難しいヤンバルクイナが目前で観察することができます。

※画像はイメージです ※訪問先が変更になる場合もございます。

大会のご案内

参加登録費：10,000円

(■分科会 ■全体会議 ■オンラインツアー ■沖縄県特産品BOXを含む)

ビデオミーティングシステムZoomを活用し参加いただけます。ログインURL、ID、パスワードは後日ご案内いたします。
※大会終了後、当日の内容を録画配信いたしますので、当日視聴できない方も好きな時間に視聴可能です。(参加登録者のみ)

分科会		
申込記号	分科会名	テーマ
1	第1分科会	想定外に備えよ！～危機に立ち向かう観光経営～
2	第2分科会	新たな成長戦略を描け！～これからの観光戦略～
3	第3分科会	観光資源の魅力を極める！～地域の魅力「彩」発見～
4	第4分科会	DXをフル活用せよ！～待ったなしの『観光DX』～

全体会議		
期日	開会	閉会
2021年12月7日(火)	9時00分	12時30分

オンラインツアー		
期日	受付	開始
2021年12月7日(火)	13時15分	13時30分

申込記号	コース名
A	専門ガイドと巡る首里城の歴史を旅するオンラインツアー
B	新！世界自然遺産 ヤンバルの魅力にせまるオンラインツアー

沖縄県特産品BOX(選択制)		
申込記号	セット名	内容
1	まーさむん セット	<ul style="list-style-type: none"> ●琉球美ら御膳 沖縄そば(4食入) ●コーレーグース35g ●タコライス素 ●じゅーの素 ●中味汁 琉球料理シリーズ350g 
2	大人の家飲み セット	<ul style="list-style-type: none"> ●琉球泡盛 五年古酒甕仕込み まさひろ 25度 720ml ●にんにく香る 砂肝アヒージョ ●にんにく香る ソーキアヒージョ 
3	スイーツ セット	<ul style="list-style-type: none"> ●MAGLIOチョコレート(沖縄黒糖、シークワーサー、塩) ●伊江島ラムレーズンサンド ●首里城 かりーべい 嘉例餅 
4	首里城復興 支援セット	<ul style="list-style-type: none"> ●ペーパークラフト 首里城正殿 ●琉球泡盛 首里城正殿(赤)五年古酒 ●「首里城支援」A級品 海ぶどう50g <small>※この売上の一部は首里城復興支援金となります。</small> 

※12月上旬迄に発送予定です。
※内容が一部変更になる場合がございます。

お申込み手続きのご案内

お申込方法 (お申込みはメール受付のみとなります。)

①	各会議所	那覇商工会議所「全国商工会議所観光振興大会2021inおきなわ那覇」のホームページより、所定の申込書をダウンロードしてください。申込書に必要事項を入力の上、各会議所毎に取りまとめ、(お申込先)にメールにて2021年10月29日(金)までにお申込みください。トラブル防止の為、電話、FAXによるお申込みや変更はお受けできませんのでご了承ください。
②	JTB沖縄	申込書には必ず連絡用のメールアドレスをご記入ください。万が一、メールが送信できない場合は恐れ入りますが株式会社JTB沖縄まで、ご連絡いただきますようお願い申し上げます。ご変更・お取消しの場合は変更箇所をメールにてお知らせください。
③		2021年11月中旬頃までに「請求書」を各会議所に送付いたします。11月下旬になっても届かない場合は恐れ入りますが弊社まで、ご連絡いただきますようお願い申し上げます。
④	各会議所	「請求書」が届き次第、記載の銀行口座へ指定の期日までにお振込みください。なお、振込手数料はご参加者様の負担とさせていただきますので予めご了承ください。 なお、12月上旬に大会誌及び沖縄県特産品BOXをお送ります。

【申込書ダウンロード先】 ※ホームページ内の大会用特設ページをご覧ください。

那覇商工会議所 観光振興大会 <https://nahacci.com/tourism-promotion2021/>
ダウンロードした申込書(Excel)に必要事項を入力の上、各会議所毎に取りまとめ、下記「お申込み先」までメールください。

お申込締切:2021年10月29日(金) 17:00必着

変更・取消のご案内

①お申込後の変更・取消は必ずメールにて株式会社JTB沖縄までご連絡ください。電話、FAXによる受付は承れませんのでご了承ください。営業時間外に受信した変更・取消は翌営業日の扱いとなりますのでご注意ください。

②参加費については、ご入金後の返金はいたしかねますのでご了承ください。

お申込み先

【お申込み先】

株式会社JTB沖縄

メール jcci2021@okw.jtb.jp (お申込締切:2021年10月29日(金) 17:00 必着)

お問合せ/TEL:098-861-4040【受付時間】月～金10:00～17:00(土・日・祝日は休業)
※お申込みはメールのみとなっています。

〒900-0029 沖縄県那覇市旭町112番地1(観光庁長官登録旅行業第1492号(一社)日本旅行業協会正会員)

お問い合わせ先

大会・ZOOM視聴について

参加登録について

那覇商工会議所

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地1丁目7番1号 琉球リース総合ビル6階

TEL (098)868-3758(代)
FAX (098)866-9834
Mail kanko_okinawanaha@nahacci.or.jp 担当:松本
受付時間 月～金8:30～17:00(土・日・祝日は休業)

全国商工会議所観光振興大会2021inおきなわ那覇 受付係(株式会社JTB沖縄内)

〒900-0029 沖縄県那覇市旭町112番地1

TEL (098)861-4040
Mail jcci2021@okw.jtb.jp
受付時間 月～金10:00～17:00(土・日・祝日は休業)